



NCB 海外レポート

シンガポール

スマート・シティ「シンガポール」の都市風景⑧

持続可能な都市のリーダーとして ～「Singapore Green Plan 2030」～

◇ はじめに

- ・ シンガポールという都市の名前を聞くと、東京、香港、上海などと同様に高層ビルが建ち並ぶ大都市をイメージする方も多いかと思いますが、街を歩いてまず印象に残るのは、何と言っても緑の多さです。
- ・ シンガポールは建国以来、都市環境の改善や、外国からの投資や観光誘致等を目的に、緑化政策を進めてきました。(※1)
- ・ 世界的に気候変動への対応を迫られている現在、シンガポールは、持続可能な都市づくりに一層注力しています。今回は、そのようなシンガポールの環境政策「Singapore Green Plan 2030」をご紹介します。

◇ Singapore Green Plan 2030 の概要

- ・ 「Singapore Green Plan 2030」は、2021年2月に発表された、シンガポールが2030年までに国全体で取り組むべき環境政策の包括的なプランです。
- ・ このプランは、①City in Nature(自然の中の都市)、②Energy Reset(環境に優しいエネルギーの利用)、③Green Economy(グリーンエコノミー) ④Resilient Future(強靱な未来) ⑤Sustainable Living(持続可能な生活)、の5つのテーマで構成されており、たとえば、①では「2030年までに200ヘクタール分のビルの屋上・側面等を緑化」など具体的な目標が設定されています。この目標達成のため、民間企業への助成金も設けられており、政府により民間投資が促されています。
- ・ シンガポールはこの包括的なプランをベースに、2050年までにCO2排出量の実質ゼロの実現を目指しています。
- ・ シンガポールのCO2の排出量は、世界の約0.1%(※2)を占めるに過ぎませんが、野心的な目標と大胆な行動を世界に示すことで、持続可能な都市のモデルケースとして世界をリードしようとしています。



外観に緑が多く施されている現地の高級ホテル

(シンガポール駐在員事務所 撮影)



都市に広がる緑の様子

(Singapore Green Plan 2030 ホームページより抜粋)

出典：(※1) Singapore Government Agency Website "National Parks Boards"、"National Library Board"

(※2) Singapore Government Agency Website "Supporting the Paris Agreement"

2023年6月1日作成

西日本シティ銀行シンガポール駐在員事務所